

ある死

美しい意味と言うもの——
お前にはがっかりだ

そろそろ潮時ではないか
翻訳さえままならぬとあれば

古い民謡があれば他には何も必要ない
と、大気は口ずさんでいる

荒涼たる言語の地平線の彼方には
発音と色彩しか見えなかったのであろう

言葉を記号にしてしまった者は
砂漠でしか生きられないのも無理はない

この俺もまた穏やかに去勢され
無用となった自己を忘却してゆくのだ

涙は好きなようにさせておけばよい
霧となるも、沁み込むも・・・

まして、与えられた義に生きることほど
この俺に似合わぬものはない

美しい、という意味はもう必要ない
ただ、美しいという単語があれば・・・

(2012.5.26)